

いわき市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和4年度	令和5年度	計	令和5年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	70,181,510	72,283,941	142,465,451	22%	森林経営管理制度に係る意向調査及び境界明確化、森林整備の推進を図る。
譲与額（円）	484,891,000	162,257,000	647,148,000		

■令和5年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）			事業内容
			うち 森林環境 譲与税	その他 特定財源	
森林整備	森林境界明確化準備業務	22,935,000	22,935,000	0	国土調査未了地区における森林境界候補図の作成（約2,800ha）
森林整備	私有林整備	9,680,000	9,680,000	0	市による森林整備の実施（間伐：7.5ha）
森林整備	意向調査準備業務	3,432,710	2,640,710	792,000	意向調査準備に係る事務経費及び補助職員の任用、森林GISの使用貸借
人材育成	担い手確保	33,371,831	33,371,831	0	森林施業を担う事業者や新規就業者に対し、林業機械や装備品の購入に係る費用を補助
木材利用	地域材の普及促進	1,860,100	1,860,100	0	市産木材の首都圏への販路拡大を図ることを目的としたPR事業の実施
木材利用	木造公共建築物の整備	1,796,300	1,796,300	0	公共建築物の新築計画において、木造又は非木造で建築した場合の費用を算定し、担当部署への情報提供を実施
基金積立		90,001,478	89,973,059	28,419	いわき市森林環境譲与税基金への積立金及び利子の積立て
合計		163,077,419	162,257,000	820,419	

■今後の実施計画

令和6年度に実施している航空レーザ測量を活用した森林評価の結果に応じて本事業の実施方針を見直し、今後、優先して整備すべき森林の絞り込みを行い、意向調査や境界明確化並びに森林整備を推進していく。